



議会だより

# でいすかす

90号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2018.2.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧ください



## 一般質問 議員10名が 市政を問う

平成29年第4回定例会

合同墓設置の

進ちよく状況は

若木康夫



平成30年11月、第二富浦墓地で供用開始予定の合同墓について、今後の予定や考えをいただきました。

質 名称、デザインは。

答 名称は、合同墓、共同墓、塚を付けるなどを視野に入れ検討する。デザインは、芝を張った円形の墳墓の上に墓標を立てるタイプを考えており、墳墓を囲む腰止め石、名盤、献花台、ベンチには登別軟石の使用を考えている。

質 埋葬時に宗教的儀式を行えるか。

答 埋葬時間は1件当たり30分を予定しており、この時間内であれば周囲に配慮の上での宗教的儀式は問題ない。

質 無縁仏も合葬されるのか。

答 市民感情を考慮し納骨口および収蔵部は別々の構造を考えている。

質 他市町村の焼骨も埋蔵できるのか。

答 申請者が登別市民であれば可能。

質 市民説明会の開催と生前の予約は。

答 市民説明会は8月から登別・幌別・登別地区で行う予定。生前予約は受ける方向だが、事前に家族などと話し合っていたください。

大規模太陽光発電施設へ

毅然たる対応を

松山哲男



1件目は、登別市景観とみどりの条例の基本理念の下、身近な里山や雑木林の保護と利活用を視野

に、①森林・山村多面的機能発揮対策事業の活用、②景観・みどり遺産や眺望ポイントの指定促進に向けた条例周知の必要性、③街路樹の剪定のあり方などを問いました。

また、再生可能エネルギー推進は必要ですが、樹木を大規模に伐採する太陽光発電施設建設は、良好な景観とみどりの保全・育成に大きな影響を及ぼすので、市の毅然たる対応と、その規制として法定外税の設定やマスタープランを見直す考えをいただきました。

2件目は、登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(素案)について、人口が減少する中、高齢者が増加し、認知症高齢者と高齢者世帯の増加や、2025年には「超超高齢社会」になることから、介護する側へ視点置き、介護者への支援施策や「老老介護」「認認介護」の実態把握、「一人暮らし世帯」への支援などについていただきました。